



The11th TheaterX International Dance+Theater Festival IDTF 2014
第11回シアターX_{カイ} 国際舞台芸術祭 IDTF2014

開催期間 **2014年6月14日(土)～7月6日(日)**

メイン・テーマ

「古代のつくり噺／現代のつくり噺／未来のつくり噺」

1994年から隔年で開催のこのフェスティバルの第11回開催にあたり、実行委員会で『古事記』が発端となり今回のメイン・テーマを選ぶところとなった。古典として為政者の都合のために確立している神話を捉えるのではなく、大きな世界を扱った「つくり噺」と考えたい。神話・伝承・民話なども該当する…そうすれば海外の芸術家にも同じテーマで取り組んで貰えるのではないかと、などと話し合いまとめたもの。

いままでのメインテーマ：「現実を抱きしめて」「仮面と身体」「幽色靈気 Phantom Love Energy Spirit」
 「宙吊りの彷徨」「チェーホフの鍵」「宮澤賢治」など。

作品公募

申込締切 **2014年1月15日**

応募方法

第1次 書類審査

- [1] メインテーマについて考えたことを A4 1枚以内であらわしてください。
- [2] 応募グループのプロフィール。連絡先を明記。
 *以上2点に審査手数料として 3,000円分の定額小為替を添えてお送りください。
 第1次通過者には、2次審査の詳細を連絡します。

第2次 実技とインタビュー審査 2014年 2月 4日(火)

シアターX 劇場にて (実技は10分以内)

○参加条件

- ①フェスティバル期間中に1ステージの公演ができます。
 上演時間：ダンス…15分以内。シアター…40分以内。
- ②経費負担について
 - a) 劇場・宣伝にかかる経費は、主催者(IDTF)が負担。
 - b) リハーサル・仕込み・本番のスタッフはIDTFが負担。
 参加者側が独自に行う宣伝、及びスタッフを準備する場合は、自己負担。
- ③参加費について
 - *参加費 ダンス：30,000円 シアター：50,000円
 - *参加者には チケット(1,000円)を800円にします。
- ④その他
 フェスティバル参加者には、自らの作品発表だけではなく他の作品を観ることも大切という考えから、IDTF全作品有効の入場フリーパスを差しげています。
 また毎ステージ後、観た人々と一緒に話し合う「アフターミーティング」を行います。

プレ・シンポジウム『つくり噺』

無料

お話しする人 **土取利行(音楽家) 四方田犬彦(比較文化) レオニード・アニシモフ(演出家)**

2013年 **12月22日(日)** 18:00～21:00 シアターX劇場にて

詳しくは、お問合せください。